



## 「リセオ建学の精神」を忘れず、「一期一会」の気持ちで取り組みます

4月当初の職員会議で、リセオ建学の精神を全職員で確認しました。リセオ建学の精神「世界の平和と繁栄に貢献し得る国際性豊かな、且つ両国民にとって有為な人材を育成する」を忘れず、全ての教育活動の原点として取り組んでまいります。そして、現地スタッフを含めた日本コースの全教職員28名が一丸となって、皆様方のご期待に応えられる日本メキシコ学院日本コースにしていきます。

また、縁あって、日本から遠く離れたここメキシコの地で、子どもたちと出会い教育活動にあたることになりました。この出会いを大切にしたいと思います。「一期一会」の気持ちで子どもたちと接し、共に学び、共に活動し、子どもたちに「人生の宝物」と言える思い出をたくさんつくってもらいたいと考えています。

## 「新入生を迎える会」を実施しました

中学部は4月16日（火）、小学部は4月26日（金）に、「新入生を迎える会」を実施しました。上級生は、上級生としての自覚をもち、新1年生へ歓迎の気持ちを伝えること、1年生は上級生と一緒に活動することにより、学校の楽しさを味わい、今後の学校生活に希望をもつことが目的でした。

会を企画した6年生の疋田さんは、1年生が遊ぶときに怪我しないようなゲームを考えたり、勝敗にこだわり過ぎて、楽しめない人が出ないようにと色々考えました。その結果「学校へ行こう」と「フラワーくぐり」のゲームをしましたが、1年生に対して上級生は、やさしく気配りをしたり、指示を出したりする場面が多く見られ、会は安全でとても楽しいものとなりました。こうした上級生と下級生の温かい関係づくりは、優しさや思いやりの心を育みます。リセオのすばらしい特徴です。

ゲームは1年生から6年生までの縦割り班で行い、オアステペック林間学校の班と同じメンバーになります。オアステペックではもっともっと大きな友情が生まれることでしょう。

## 「避難訓練」を実施しました

4月29日（月）に避難訓練を実施しました。8時45分に火災発生による避難指示が出て、5分12秒後には、「防災ずきん」をつけて、日本コース全員がカンチャに避難することが出来ました。

避難訓練は日本メキシコ学院全体で行いましたが、今回担当のメキシココース中学部の生徒からは、「安心・安全なリセオにしましょう」と呼びかけがありました。2年前のメキシコ大地震などもあり、火災や自然災害は常に身近にあります。訓練を怠らず、万一の事態に備えたいと思います。